



第20回

くわしくは 生涯学習課

☎0288-21-5182

今月は足尾公民館・落合公民館・豊岡公民館を紹介します

足尾公民館

足尾公民館で今年度開催した公民館教室の内容を紹介します。

5月～7月にかけて「軽スポーツ教室」を足尾市民センターを会場に全4回の日程で開催しました。

最初の30分間は、ストレッチなどで体を動かします。運動にテニスボールを使用したり、日常生活ではあまり使うことがない筋肉を動かしたりして、身体機能の向上を図りました。その後2チームに分かれて、ボッチャを行いました。ジャックボール(目標玉)を近い位置に投げたり、遠い位置に投げたり、遠い位置に投げたりして、対戦を行い



軽スポーツ教室

日光市ふくろうの森 手塚登久夫石彫館

作品紹介



手塚登久夫 作
「人と桌」

ました。初めは近い位置のジャックボールにはボールがたくさん集まりますが、遠い位置のジャックボールに近づけるのは難しい様子でした。しかし講師の方にボールの投げ方や得点を上げるための戦術を教えてください、回数を重ねることに参加者の皆さんの技術が上達していき、毎回、接戦となる良い試合が続きました。

ボッチャに興味がある方は、ボッチャ用具の貸し出しも行っていますので、足尾市民センターの利用とあわせて、足尾公民館へお問い合わせください。体力に自信がない方でも問題なく、気軽に行うことができます。

続いて、10月～11月に「健康体操教室」を開催しました。

健康のために運動をした方がよいとは、誰もが思っていないことではないでしょうか。しかし、運動を始め



健康体操教室

るとなると、なかなか重い腰が上がらないものだと思いますが、今回の教室は無理なく自分のペースで続けられ、参加者の皆さんは、体の不調を改善する良いきっかけとなりました。

また、トンボ玉、ポーセリング、手芸教室といった物作り教室を開催しました。出来上がった作品は、足尾芸術祭に展示しました。

今年度、教室に参加できなかった方は、来年度も継続して開催する教室がありますので、今後のご案内を確認して、気軽に公民館へお申し込みください。たくさんの方の参加をお待ちしています。また、こういった教室を開催してほしいという要望がありましたら、足尾公民館までご連絡ください。

問合せ先：足尾公民館 ☎(93) 3322

落合公民館

今年度からの子ども向けの新規事業として、ダンススタジオプロンクスのラリー先生が講師の「楽しくおどろろ！ エアロエアロダンス教室」と、き

らさら保育園の先生が講師の「親子リズム教室」を開催しました。教室は、子どもたちや赤ちゃんの笑顔で包まれていまし



HIP HOP ダンス教室

当館では、幅広い年齢層の方々が、気軽に公民館を目指しています。どなたでも図書コーナーでの本の貸し出しや、学習室での自習ができますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

問合せ先：落合公民館 ☎(27) 1111

豊岡公民館

12月に豊岡公民館・豊岡地区子ども会育成連絡協議会の共催で「わくわくクリスマスケーキ教室」を計3回開催しました。

小学生がケーキの作り方を学び、イチゴや生クリームを使い、かわいいサンタのデコレーションをしたクリスマスケーキを作りました。それぞれのケーキはとても個性豊かで食べるのがもったいなくなるほどでした。

今年度分の教室は募集を終了していますが、次年度も楽しい教室を企画しますので、ぜひ、ご参加ください。

問合せ先：豊岡公民館 ☎(2) 8216



クリスマスケーキ教室



親子リズム教室



鮮やかな想いで、明日を彩れ。

ニット
NiT 日光活性化プロジェクト
代表 谷田 開 さん・副代表 小松 乙女 さん

学 生を中心に、日光を盛り上げた
いと活動する市民団体「NiT」
(ニット)。令和3年11月に開催した「ゼ
ロからマルシェ」の企画にも参加した
同団体の代表谷田さんと副代表小松さ
んにお話を伺いました。

🌸 NiT 設立のきっかけは？

谷田：大学に進学し日光を離れ、ゴー
ルデンウィークに帰省した際に、改め
て日光の良さを実感しました。そして
日光の良さをみんなに発信したい、自
慢したいと思うようになりました。

しかし、同時に「若者が少ない」とい
う日光の問題も見えてきました。そこ
で、若者が活躍できる場を日光に作り、
盛り上げていこうと、中学校の同級生
だった小松さんをはじめとした友人た
ちと令和2年7月に
集まったことが始ま
りです。

🌸 NiTという名
前の意味は？

小松：「NiT」というのは、
「Nikko illuminate
Tomorrow」＝「日光
の明日を明るく彩
る・包み込む」とい
う意味です。ニット
服のように若者と人
生の先輩とが絡み合
い、日光を温かく包
み込みたいという思
いで名付けました。

🌸 どのような活動をしてい
ますか？

小松：現在、中学・高校の友人や、
SNSなどで集まった市出身・ゆか
りのあるメンバー10名で活動してい
ます。

これまで、日光市内の企業と名産
品を使った商品開発や、ゼロからマ
ルシェをはじめとしたイベントの企
画・運営などを行ってきました。ま
た「日光ミーツイング」というイン
ターネットを使ったオンライン交流
イベントを継続して行っています。

谷田：1月8日には新成人向けのイ
ベントとして「巨大人生ゲーム」を
市内で開催します。ゲームを通して
新成人の皆さんに日光の良さを再認
識してもらい、進学などで日光を離
れた方にも「将来は日光に戻る」とい
う選択肢を入れてもらえればと思っ
ています。

🌸 活動の中で感じたこと、
苦労したことは？

小松：コロナ禍だからこそ、オンラ
インツールを活用しようと、週1回
のオンラインミーティングは欠かさ
ず行っています。とにかく続けられ
ば何かしら生まれると思っています
実際に日光に集まり何か行おうとす
ると、県外在住のメンバーも多く、
実施まで時間がかかってしまうこと
が多いです。

谷田：皆さんに活動の理解をいただ
くのも大切です。自分たちの意見
を押し通すのではなく、人生の先輩
方に意見をいただき、より良いこと
を一緒にできればと意識しています。

🌸 今後の活動は？

谷田：市内の古民家を会場に、日光
の食文化やフードロス問題を学ぶイ
ベントなどをやりたいと模索中です。
私たちの活動が前例になり、日光
に戻り、日光で仕事や夢に挑戦する
若者が増えたらいいなと思っています。
そのためにも一緒に活動する仲間
を大募集しています！

🌸 インタビューを終えて

小松さんは市内在住で東京の大学
に通学しており、県外在住の谷田さ
んも「卒業後は日光に戻る選択肢以
外は考えていない」とのことです。
「NiT」の皆さんの強い日光愛を感じ、
我々も日光愛を持って日々業務に取
り組まねばと、身の引き締まる思い
でした。



NiT のロゴが入ったトレーナーで取材
に応じた小松さん(左)と谷田さん(右)

NiT では専用ホームページや SNS で活動情報を発信するとともに、一緒に活動する仲間を
募集しています。詳しくは右のQRコードからご覧ください。

